

1年次 → 2年前期 → 2年後期 → 3年前期 → 3年後期 → 4年次

CP1
少人数教育を基本とし、入学から卒業までの継続性を重視し4年一貫教育を行う。

CP2
地球規模の金属・非金属資源、石油・天然ガス資源に関わる資源分野の問題解決能力、国際的に活躍できる実務家・技術者・研究者に必要な知識・技術を修得できる教育を行う。

CP3
応用力や創造性を重視した専門教育を行う。

CP4
専門知識を応用して資源に関する問題を解決できる能力を養成するカリキュラムを構成する。

CP5
野外における実践的な手法と技能を重視した教育を行う。

CP6
国際的に通用する論理的思考力と判断力、外国語による表現力とコミュニケーション能力を養成するカリキュラムを構成する。

CP7
資源に関する最新情報および最新研究成果収集のために必要な文献講読能力を養成するカリキュラムを構成する。

CP8
自然科学と人文科学の両面から資源問題を捉える能力を養成するカリキュラムを構成する。

学部共通科目

国際関係論概論
資源地域社会学概論
資源政策学概論

地球科学概論
資源地質学概論

資源開発環境学概論

資源学実習

教養教育科目

基礎教育科目

I-EAP I ~ IV
国際資源外交史
異文化コミュニケーション
日本の国際協力

基礎数学(資源政策)
基礎数学 I・II・III・IV
基礎物理学(資源政策)
基礎物理学 I
基礎物理学実験
基礎化学(資源政策)
基礎化学 I・II
基礎化学実験
基礎統計学

I-EAP Certificate I

資源政策コース専門科目

資源政策論 ●● 政策過程論
国際法学 ● 国際開発論
資源動向論 ● 文化人類学
石油資源論 ● 交渉学
環境経営学 エネルギー地政学
社会調査法 I 企業会計論
資源地域研究 資源地域研究
中東・西アジア アフリカ
オセアニア 東南アジア
文化間 ミディエーション論 I 複文化社会研究 I

資源地球科学コース専門科目

鉱物学 ● 地史学 ●●
金属鉱床学 I ●● 地質図学 ●●
鉱物学実験 堆積学
岩石学 I ●● 古生物学実験
岩石学実験 金属鉱床学 II
資源地球科学 資源地球科学
文献講読 I・II

資源開発環境コース専門科目

材料力学 ● 分析化学
流体力学 ● 工業製図
物理化学 ● 石油開発工学
地球物理学 ● 熱工学
測量学 測量学
および実習 I ● および実習 II ●
粉体・界面工学 地球化学 I ●
地質調査法実習B 機器分析学
資源処理工学 ● 工学基礎実験

I-EAP V・VI
基礎数学 V
基礎物理学 II
基礎化学 II

資源開発と人権問題
ミクロ経済学
マクロ経済学

I-EAP Certificate II

ディスカッション演習

鉱業法 ●●
資源契約論 ●
オペレーション
リスクマネジメント I-HSE ●●
資源経済学 ●●
環境経済学
社会調査法 II
応用資源地域研究
イスラム社会史
資源開発とコミュニティ
中央アジア・北アジア
複文化社会研究 II
文化間ミディエーション論 II
資源政策特別講義 I
資源企業財務・経理特別講義

石油地質学 I ●●
構造地質学 ●
石油鉱床学実験
X線結晶学
金属鉱床学実験
岩石学 II
地質調査法実習A
リモートセンシング地質学 ●
炭酸塩岩調査法

進級論文

物理探査学 I ●
資源探査学
石油生産工学
地熱工学
岩石力学 ●
地球化学 II ●
リサイクル・廃水処理工学
製錬プロセス工学
素材開発工学
資源開発環境実験 I
資源開発環境特別講義 I ●
資源開発環境特別講義 II ●
資源開発生産論 ●
火薬学 ●
リサイクルシステム学 ●
鉱業史 ●

ディベート演習

国際資源クリエティブ演習

海外資源フィールドワーク

国際情勢分析論 ●●
開発経済学 ●
ファイナンス ●
資源政策特別講義 II
資源政策特別講義 III
資源政策特別講義 IV ●●
国際協力特別講義
卒業課題研究プレゼミ

石油地質学 II
古環境解析学
地史解析学実験
岩石鉱物鉱床実験
資源地球科学特別講義 I
資源地球科学特別講義 II
資源地球科学特別講義 III
資源地球科学特別講義 IV ●●
防災地質学 ●

物理探査学 II ●
計算機プログラミング
岩盤工学
資源開発環境実験 II
資源開発環境特別講義 III
資源開発環境特別講義 IV ●●
資源循環学 ●●
リサイクルプロセス概論

専門プレゼンテーション技法

オペレーション
リスクマネジメント II
危機管理学 ●●

石油探査学 ●
応用古生物学
応用金属鉱床学
応用鉱物学
応用岩石学

資源開発環境
文献講読

研究プロポージャー

卒業課題研究

DP1
地球規模となった金属・非金属資源、石油・天然ガス資源問題の解決のため、国際的に活躍できる実務家・技術者・研究者としての知識・技術

DP2
地球的視点から多面的に物事を考える能力

DP3
技術が社会や自然に及ぼす影響や高価、および技術者が社会に対して負っている責任を理解する能力

DP4
自然科学および情報処理技術に関する知識とそれを応用する能力

DP5
資源分野の専門技術に関する知識とそれらを問題解決に応用できる能力

DP6
種々の化学、技術および情報を利用して社会の要求を解決するためのデザイン能力

DP7
日本語、および英語による論理的な記述力口頭発表力、討議等のコミュニケーション力、および国際的に通用するコミュニケーション能力

DP8
主体的かつ継続的に学修できる能力

DP9
与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力